

1. 新会員紹介

中間法人日本脳卒中学会(篠原幸人理事長)が新たにJRCの会員に加わって頂けることになった。これは8月10日のJRC委員会において全員一致で承認された。AHAのガイドラインに脳卒中(stroke)の章があり、アメリカでの疫学的統計でも脳卒中患者の、緊急対策が焦眉の急となって、2005ガイドラインでも長期予後の改善には、発見した救急隊員が症状の正確な判断をして脳卒中センターに早期に搬送、tPA を有効治療時間内に投薬する一連のチーム構築が声高らかに叫ばれている。

日本では欧米と同じ脳梗塞の発生率かどうかなどの検討をして、新たに加わって頂いた日本脳卒中学会の関連5学会にevidenceの集約をして頂き、2010CoSTRに対して日本から詳細な情報の発信が行えると期待している。とりあえずはAHA 2005ガイドラインの日本語版での監修者に本学会がなって頂けることになり、この日本語版の信頼性が高まることを確信し有難く思っている。日本脳卒中学会は会員4,187名、理事33名、評議員634名の堂々たる専門分野をリードする学会である。